

▼フレンズコーナー

エイト日本技術開発の社会貢献活動
～防災教育や担い手の育成に向けて～

株式会社エイト日本技術開発
総合企画本部 総合企画部
広報担当
濱野 雅裕



1. 防災漫画を活用した防災教育

水害は準備ができる災害ですので、浸水前の安全な場所に避難することを含めた、個人にあった備え「自助」が必須です。しかし、日本では戦後約80年間、「災害が起きても行政が助けてくれる」という「公助」の意識が根強く残っており、そのため「逃げない」「準備をしない」人が多いのが現状です。このため、自分の命は自分で守るという意識が十分に育成されていません。そこで、住民一人ひとりが防災を「自分事化」し、防災の知識を当たり前にする環境を整えるため、防災漫画を活用した防災教育に取り組んでいます。

「東京防災」に掲載された首都直下地震に関する漫画を見て、漫画は災害を伝える手段として非常に適していると感じました。そこで、子供を主人公にした5ページの漫画とともに、水害時の行動計画「マイ・タイムライン」の作成を促す内容の小冊子を制作しました。この小冊子は、自治体の防災イベントなどでパネル展示とともに配布し、地元住民や子供たちに防災知識を届けています。また、この漫画が地方の教育委員会の目に留まり、学校教育の場でも活用されることになりました。今後も、防災をテーマにした第2弾、第3弾の制作を予定しています。

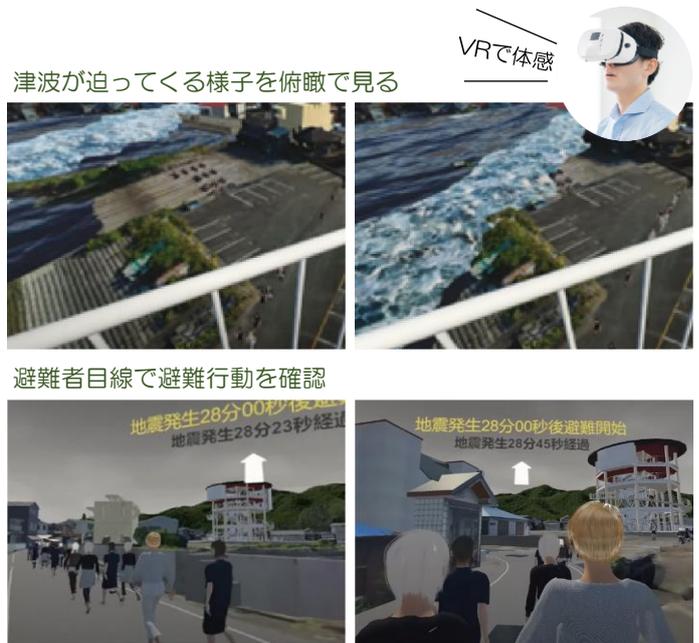


防災マンガを読んで マイ・タイムラインを作成しよう！

2. デジタルツールを活用した防災教育

上記で紹介した漫画は、絵と文字を使って情報をコンパクトに伝えるのに適したツールですが、災害の様子やその恐怖をリアルに伝えるには、デジタルツールを使って災害を可視化することも有効です。

当社は、津波浸水被害を対象に、避難経路の浸水状況をVR（仮想現実）で可視化し、避難者の視点で津波避難の疑似体験ができるシステムを開発しました。このシステムは、避難行動の重要性を直感的に理解できるため、防災教育において有用なツールとなります。また、南海トラフ巨大地震による津波浸水被害が深刻と予想される四国地方を中心に、教育現場やハード対策の施設整備に関する合意形成の場などで活用しています。



VRによる津波避難行動の可視化システム

3. 岡山県立高松農業高等学校における環境学習の授業を担当

この環境学習は、社会人講師活用事業の一環として同校より依頼を受け、2007年から継続的に実施しています。2024年は農業土木科の1年生と3年生を対象に、環境調査に関する実習と講義を行いました。

1年生には自然環境調査の基本的な内容を解説し、後半は学内を流れる用水路をフィールドとして、漁具を使って捕獲した魚種の同定などの魚類調査を体験してもらいました。3年生には、海洋ごみ問題の原因となるマイクロプラスチックの現状について解説し、実際の土壌試料からマイクロプラスチックの採取を体験してもらいました。それぞれ2時間程度の実習でしたが、生徒の皆さんには興味を持って楽しく実習に取り組んでいただけたと思います。



4. 大田区立蒲田中学校における職場体験の開催

東京都は、都内の公立中学校等の生徒を対象に、社会の一員としての自覚を促し、勤労観・職業観を育むために「中学生の職場体験」を実施しています。今回、この取り組みの一環として、大田区建設工事課が大田区立蒲田中学校より3日間の職場体験の依頼を受け、当社を含む調査・設計会社など5社が講師として声をかけられ、参加生徒5名に座学と現場実習で土木業界の魅力を伝えました。

3日間のプログラムは下表のとおりで、当社は③を担当しました。生徒の皆さんは熱心に講義を聴講していたため、私たちの仕事の内容について何か一つは記憶に残るものがあったのではないのでしょうか。また、担当講師は中学生向けにできるだけ平易な表現や話し方に努めたようですが、これが難しく、逆に良い勉強になったとのことでした。

職場体験プログラム内容

	2024.10.7(月)	2024.10.8(火)	2024.10.9(水)
午前	①点検技術の紹介 (VR体験) 担当：首都高技術(株)	③土木の仕事について (維持管理) 担当：(株)エイト日本技術開発	⑤検査技術 (非破壊試験) 担当：リック(株)、 (株)アイミック
午後	②橋梁点検 (点検車体験) 担当：首都高技術(株)	④設計体験 (CAD体験) 担当：(株)アイ・エス・エス	⑥現場調査 (船上作業) 担当：リック(株) (株)アイミック



以上、当社の最近の活動からいくつかピックアップして紹介しました。

当社は「価値ある環境を未来に」をブランドメッセージとして、今後とも微力ながら国民の暮らしのお役に立つよう活動するとともに、土木の魅力を次世代に伝えてまいります。CNCP 関係者の皆さま、一緒に頑張りましょう。




 津波避難 VR お試し (YouTube)
<https://www.youtube.com/watch?v=pPFFWXFoJRA>


 高松農業高等学校のブログ (10/7 掲載分)
<https://www.takano.okayama-c.ed.jp/wordpress/?p=24746>